

平成24年6月29日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故
該当案件無し
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 3件
(うち空気圧縮機1件、電気冷蔵庫1件、電気こんろ1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 7件
(うち電子レンジ1件、瓶(ガラス製)1件、電気ケトル1件、IH調理器1件、
電気あんか1件、扇風機1件、電気こたつ用コード1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故情報検討会及び第三者委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

(管理番号A201200189、A201200230及びA201200235を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

(1)トキコ株式会社（現 株式会社日立産機システム）が製造した空気圧縮機について
（管理番号201200189）

①事象について

倉庫内にあったトキコ株式会社（現 株式会社日立産機システム）が製造した空気圧縮機及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、当該製品の制御ユニット内部の部品（コンデンサ）不良により、ヒューズに過電流が流れた際にヒューズが樹脂で覆われていたことから、溶断後アーク放電が長く継続し、制御ユニット周辺の樹脂が高温となり、火災に至ったものと考えられます。

同社では、未対策品の事故が発生したことから、本日、再社告を行い、消費者に対して無償点検及び基板の交換を呼び掛けるものです。

②再発防止策について

同社は、当該製品（機種・型式は下記③）について、事故の再発防止を図るため、平成19年10月1日にホームページに情報を掲載し、無償点検及び基板の交換を実施しています。

③対象製品等：機種・型式名、製造期間、改修対象台数

機種・型式	製造期間	改修対象台数
PA1800V	平成11年3月～平成13年3月	6,926台

改修率 93.5%（平成24年6月4日現在）

対象製品の確認方法：カバー色が紫色で上面に大きく「1800V」と表示してあります。



型式銘板

型式銘板		型式
軽搬型ベビコン		PA1800V
型 式	PA1800V	空気タンク内 2.16MPa
周 波 数	50/60Hz	最 高 圧 力 [22kgf/cm ²]
入 力	1350W	シリンダ径(mm) (低)67x24x1
電 流	15 A	x行程(mm) x数 (高)45x10x1
回転速度	2200min ⁻¹ 以下	空 気 量 140L/min
製造番号	00000000	(0.69MPa[7kgf/cm ²])
Hitachi, Ltd.		TOKICO
製造番号		メーカー名: トキコ株式会社

④消費者への注意喚起

当該製品をお持ちで、まだ製造事業者の行う無償点検及び基板の交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(株式会社日立産機システムの問合せ先)

電話番号：0120-700-433

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：<http://www.hitachi-ies.co.jp/information/20071001.htm>

(2) LG電子ジャパン株式会社（現 LG Electronics Japan株式会社）が輸入した電気冷蔵庫について（管理番号A201200230）

①事象について

LG電子ジャパン株式会社（現 LG Electronics Japan株式会社）が輸入した電気冷蔵庫から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損しました。

当該事故の原因は、コンデンサの製造不良により、コンデンサ内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じ、これに伴い発熱、出火したものと考えられます。

②再発防止策について

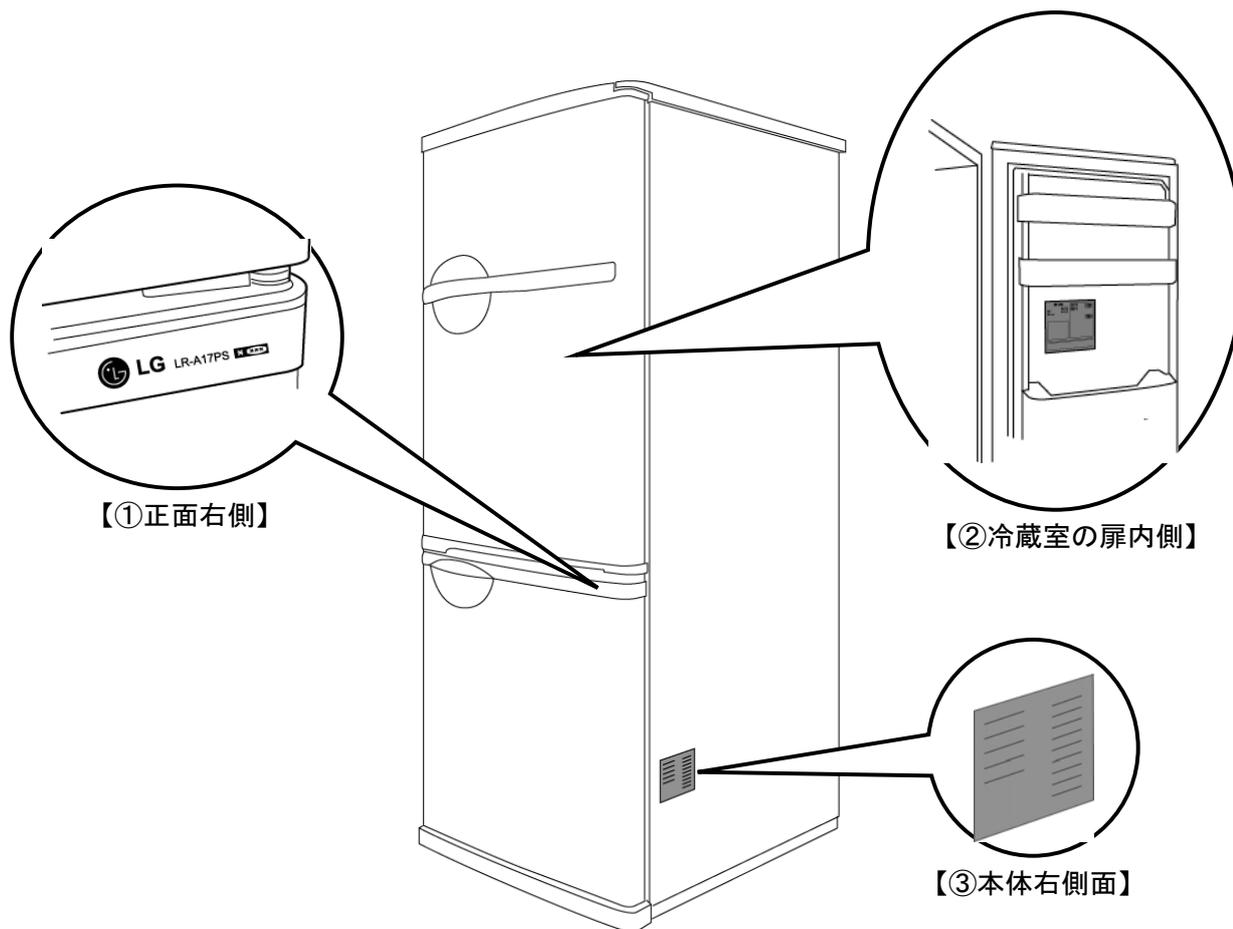
同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、平成20年12月16日にプレスリリース及びホームページでの告知を行うとともに、同月17日に新聞社告を掲載し、対象製品について無償での部品交換を実施しています。

③対象製品等：型式名、製造期間及び改修対象台数

型式名	製造期間	改修対象台数
LR-A17PS	平成15年9月25日～平成17年3月27日	36, 128台
LR-B17NW	平成16年1月30日～平成17年4月1日	12, 409台
合計		48, 537台

改修率 27.2%（平成24年5月31日現在）

対象製品の確認方法：型式名は、該当製品本体の下图3箇所に表示してあります。



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う部品交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(LG Electronics Japan株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-0040-27

受付時間：9時～18時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：<http://www.lg.com/jp/press-release/article/recall.jsp>

(3)三菱電機株式会社が製造した電気こんろについて（管理番号A201200235）

①事故事象について

事務所で三菱電機株式会社が製造した電気こんろの周辺に置かれていた可燃物（書類等）を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の周辺に置かれていた可燃物（書類等）に引火したものと考えられます。

②再発防止策について

小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については、身体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者において、つまみ（スイッチ部）の無償改修を行っています。

さらに、電気コンロメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、平成19年6月20日に「小形キッチンユニット用電気コンロ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した「一口電気コンロ」の抜本的対策を、平成19年7月3日及び同年7月31日に公表し、改修を進めています。

また、同様のスイッチ構造を持つ、当該製品を含む「上面操作一口電気コンロ」及び「複数口電気コンロ」については、平成19年8月1日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めています。

なお、製造事業者等が改修のためにダイレクトメールを届けたり直接訪問を行ったものの、留守であったり、返信がなかったために改修が出来なかったものから火災事故が発生したケースもあります。

※一口電気コンロ

改修対象台数 530,401台（全社合計）
改修率 95.7%（平成24年5月31日現在）

※上面操作一口電気コンロ

改修対象台数 60,969台（全社合計）
改修率 72.6%（平成24年5月31日現在）

※複数口電気コンロ

改修対象台数 147,700台（全社合計）
改修率 69.1%（平成24年5月31日現在）

③消費者への注意喚起

当該製品を含む電気コンロのつまみカバーのない製品について、火災事故が多発しています。当該電気コンロはつまみ部分にカバーがなく露出しており、身体や荷物が触れてしまうと気がつかないうちに火災につながる恐れがあります。

消費者の皆様においては、電気コンロの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気コンロのつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

消費者の皆様及び当該製品を設置するアパート等を所有又は管理されている皆様においては、製造事業者等が行う訪問改修に御協力いただくようお願いいたします。

（三菱電機株式会社の問合せ先）

電話番号：0120-099-506
受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）
ホームページ：<http://www.mitsubishielectric.co.jp/oshirase/cookingheater/index.html>

（小形キッチンユニット用電気コンロ協議会の問合せ先）

電話番号：0120-355-915
受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）
ホームページ：<http://www.denki-konro.jp/>

(本発表資料の問合せ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当) 担 当 : 中嶋、長井、川船^{かわふね}

電 話 : 03-3507-9204 (直通)

F A X : 03-3507-9290

(トキコ株式会社 (現 株式会社日立産機システム) が製造した空気圧縮機についての発表資料に関する問合せ先)

(L G 電子ジャパン株式会社 (現 LG Electronics Japan株式会社) が輸入した電気冷蔵庫についての発表資料に関する問合せ先)

(三菱電機株式会社が製造した電気こんろについての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当 : 宮下、古田、長沼 電 話 : 03-3501-1707 (直通)

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

該当案件無し

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200189	平成24年5月27日	平成24年6月7日	空気圧縮機	PA1800V	トキコ株式会社(現株式会社日立産機システム)	火災	倉庫内にあった当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故原因は、当該製品の制御ユニット内部の部品(コンデンサ)不良により、ヒューズに過電流が流れた際にヒューズが樹脂で覆われていたことから、溶断後アーク放電が長く継続し、制御ユニット周辺の樹脂が高温となり、火災に至ったものと考えられる。	東京都	6月12日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたものの平成19年10月1日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率 93.5%
A201200230	平成24年6月17日	平成24年6月26日	電気冷蔵庫	LR-A17PS	LG電子ジャパン株式会社(現 LG Electronics Japan株式会社)(輸入事業者)	火災	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。事故原因は、コンデンサの製造不良により、コンデンサ内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じ、これに伴い発熱、出火したものと考えられる。	三重県	平成20年12月16日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率 27.2%
A201200235	平成24年6月16日	平成24年6月27日	電気こんろ	CR-1201A	三菱電機株式会社	火災	事務所で当該製品の周辺に置かれていた可燃物(書類等)を焼損する火災が発生した。事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の周辺に置かれていた可燃物(書類等)に引火したものと考えられる。	東京都	平成19年7月3日から事業者が共同してリコールを実施(特記事項を参照)改修率 95.7% 6月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200226	平成24年6月14日	平成24年6月25日	電子レンジ	火災	当該製品のタイマーをセットし食品を加熱中、異臭がしたため確認すると、当該製品が破損し、庫内の食品を焼損する火災が発生していた。事故前からタイマーの不具合が発生していた状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201200227	平成24年6月5日	平成24年6月25日	瓶(ガラス製)	重傷1名	開栓した当該製品を道路脇のコンクリート上に置いたところ、当該製品が破損し、右手を負傷した。現在、原因を調査中。	大阪府	6月21日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200228	平成24年6月14日	平成24年6月26日	電気ケトル	火災	電気こんろの上に置いた当該製品を使用中、ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	6月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200229	平成24年6月15日	平成24年6月26日	IH調理器	火災	当該製品で揚げ物を調理中にその場を離れ、火災報知機が鳴動したため確認すると、鍋の中の油から出火する火災が発生していた。取扱説明書で禁止している調理中にその場を離れた状況及び付属の天ぷら鍋以外の鍋を使用した状況も含め、現在、原因を調査中。	千葉県	
A201200231	平成24年6月16日	平成24年6月26日	電気あんか	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	神奈川県	6月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200232	平成24年6月10日	平成24年6月27日	扇風機	火災 死亡1名	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	三重県	製造から25年以上経過した製品
A201200233	平成24年4月15日	平成24年6月27日	電気こたつ用コード	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	千葉県	事業者が事故を認識したのは、6月5日報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し嚴重注意

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

電気冷蔵庫（管理番号 A201200230）



火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。



一口こんろ (前面操作) ※写真は富士工業製



ブランド表示はHITACHIまたは、Sunwave

一口こんろ (上面操作)



複数口こんろ (前面操作のみ)

対象製品 スイッチ部外観例



つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例



周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

【対象製品】

形式	電気こんろメーカー(現社名)	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	SBE-101-100V, SBE-101-200V, FHS-31A, FHS-31B
	東芝ホームアプライアンス (旧担当会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	BHP-111, BHP-121
	パナソニック アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社)	NK-1101, NK-1102, NK-2101, NK-2102
	日立アプライアンス	HT-1250, HT-1550, HT-1250T
	ハウステック(旧社名 株式会社日立ハウステック)	HK-1102, HK-2102, HT-1250C
	富士工業 三菱電機	FH-31A, FH-31B (品番表記がなく、100V, 200Vのみを表示している製品もあります。) CR-1201, CR-1201A, CR-1202, CR-1501, CR-1501A, CR-1501B
上面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	HT-1290, HT-1500
	日立アプライアンス	HT-1290, HT-1290T, HT-1500
複数口電気こんろ※2	サンウエーブ工業	SBE-2G, SBE-3G, SBE-3T
	東芝ホームアプライアンス (旧担当会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	HP-2000, HP-2000J, HP-2000T, HP-3000, UHP-S36A, UHP-S36AT, BHP-361T, BHP-365, BHP-461, BHP-461N, BHP-461W
	パナソニック アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社)	NK-2220, NK-2251, NK-2252, NK-2306, HNT-2200 (※3), NK-2201, NK-2202, NK-2203, NK-2301, NK-2302, NK-2303, NK-2204, NK-2204CM, NK-2204M, NK-2304, NK-2305, NK-2307
	日立アプライアンス	HT-3000G, HT-3010G, HT-3310, HT-3510, HT-3511A, HT-4510, HT-D3451, HT-D4451, HT-D4451SS
	富士工業	FH-62, FH-621, FH-63, NSH-621, SBA-201, SBA-211, SBA-211A, SBA-301, SBA-311, SBA-311L

※1.小形キッチンユニット(冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等もあります)に組み込まれています ※2.据置き型・ビルトイン型があります ※3.ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー(五十音順)】

クリナップ株式会社、三協立山アルミ株式会社、タカラスタンダード株式会社、パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先(五十音順)】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社 0120-126-174 http://cleanup.jp/	三協立山アルミ株式会社 0120-202-436 http://www.sankyotateyama-al.co.jp/	タカラスタンダード株式会社 0120-200-805 http://www.takara-standard.co.jp/
東芝ホームアプライアンス株式会社 (旧担当会社 東芝コンシューママーケティング株式会社) 0120-668-401 http://www.toshiba.co.jp/tha/	株式会社ハウステック (旧社名 株式会社日立ハウステック) 0120-524-852 http://www.housestec.co.jp/	パナソニック株式会社 アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社) 0120-391-391 http://panasonic.co.jp/
パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 (旧社名 松下電工株式会社) 0120-116-484 http://panasonic-denko.co.jp/	日立アプライアンス株式会社 0120-256-557 http://www.hitachi-ap.co.jp/	富士工業株式会社 0120-500-621 http://www.fjic.co.jp/
三菱電機株式会社 0120-099-506 http://www.mitsubishielectric.co.jp/	株式会社 LIXIL (製造 サンウエーブ工業株式会社) 0120-190-530 http://www.sunwave.co.jp/	

フリーダイヤル受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会 **0120-355-915** メールアドレス dkk.jimu@denki-konro.jp

<http://www.denki-konro.jp/>

